

主な内容

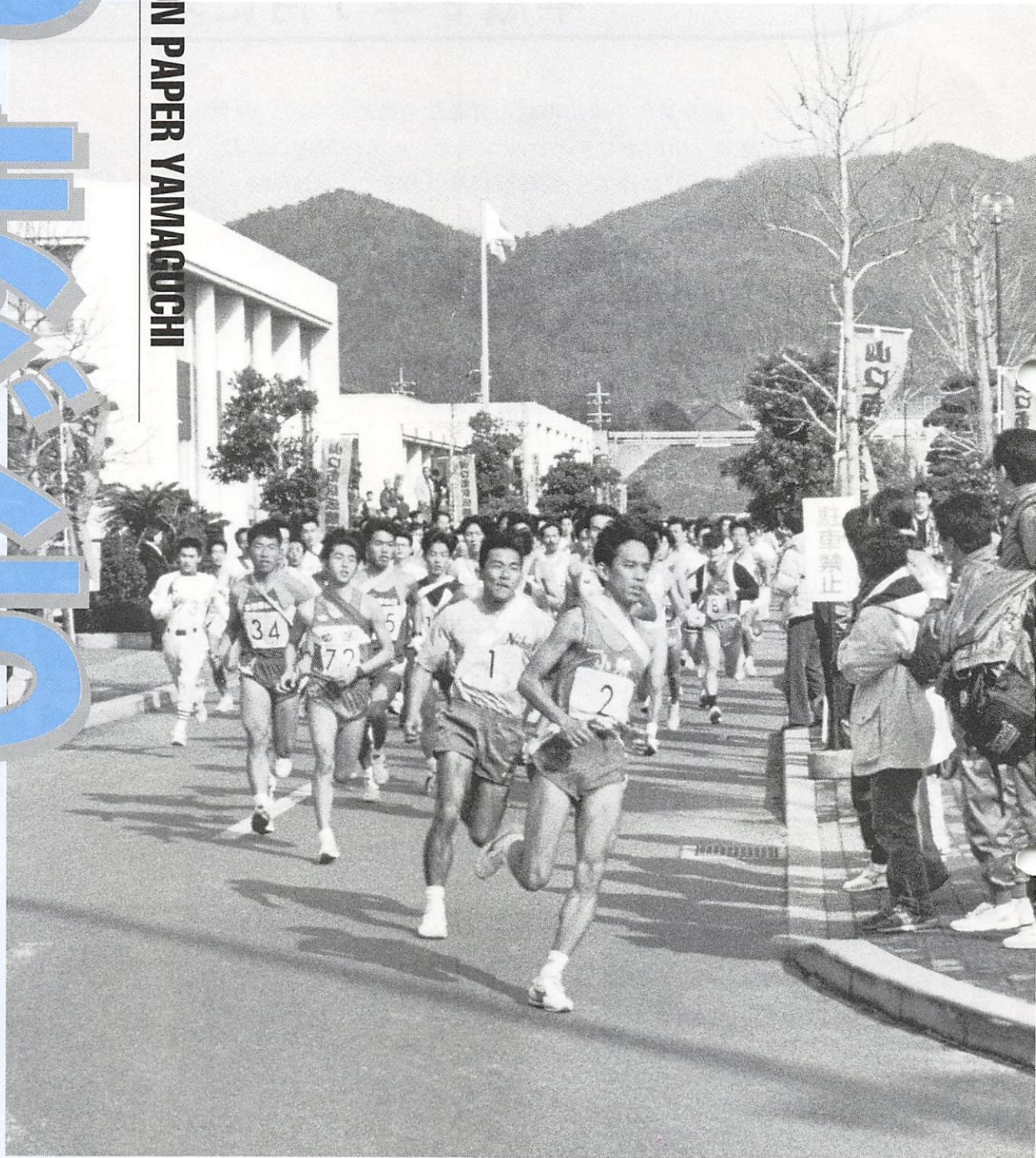
本号は10頁です

- リサイクルプラザ着工
- 二十歳の素顔
- 海に生きる

●発行/山口市役所 〒753 山口市亀山町2-1 ☎0839-22-4111 ●編集/企画財政部広報広聴課 ●印刷/森重印刷株式会社

●市民憲章 昭和46年9月1日制定

- 1 自然を大切にし、美しい環境を守りましょう。
- 1 スポーツに親しみ、健康なからだをつくりましょう。
- 1 互いに助け合い、生活を豊かにしましょう。
- 1 きまりを尊び、良い風習を育てましょう。
- 1 郷土を知り、文化財の愛護につとめましょう。



新コースで市駅伝、100チーム超える

今年から新コースとなった第47回山口市駅伝競走大会。1月21日午前11時、103チームが山口南総合センターを一斉にスタート、6区間23.2キロの県セミナーパークのゴールまで力走しました。地区の部は宮野、一般1部は自衛隊山口A、2部は西京ネズミ、女子の部は西京高校がそれぞれ優勝しました。暖かい日差しと沿道の声援を受け選手の顔は満足感いっぱい。来年はあなたも走ってみませんか。

2/1

1996年 No.1165

■市報やまぐちは再生紙を使用しています。



市の木イチョウ



市の花キク



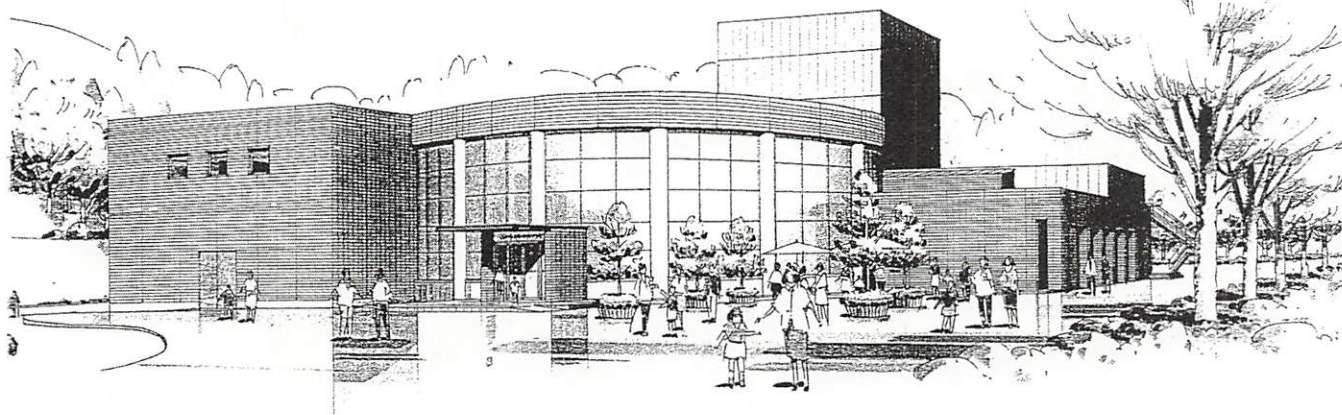
市の花木キンモクセイ

リサイクルの拠点 リサイクルプラザ 着工 平成9年1月にオープン

市では、一般廃棄物の排出抑制と資源化を進めるため、廃棄物再生利用施設「山口市リサイクルプラザ」を大内御堀に建設しています（今年1月に着工）。完成は11月の予定で、試運転後、平成9年1月の稼働を目指しています。

リサイクルプラザは、回収した資源ごみを選別し、再生市場へ流通させるための中継施設。ごみ・環境問題・リサイクルなどに関するPR・啓発機能も果たします。

リサイクルプラザのオープンにともない、平成9年2月から市内全域で空き缶と空きびんの分別収集を開始します。



完成予想図

廃棄物再生利用施設 リサイクルプラザ

市では、ごみの減量化・資源化などを促進するために、空き缶のモデル回収事業を宮野地区において、平成四年二月から実施しています。

この空き缶回収事業を、全市的に空き缶と空きびんの資源回収に拡大するため、現在、缶・びんの資源回収施設となる「リサイクルプラザ」を建設中です（着工は今年二月）。

建設地は、大内御堀、県中部環境施設組合清掃工場の隣に整備される新清掃工場の隣。敷地面積は約九千八百四十平方メートル、鉄骨造り二階建て延べ床面積約千八百九十平方メートル。総工費約五億四千七百万円。十一月に完成し、試運転を



宮野地区（モデル地区）での空き缶回収



リサイクルプラザの建設地

行い、平成九年一月に稼働開始する予定です。

リサイクルプラザは、回収した資源ごみを選別し、再生市場へ流通させるための中継拠点としての機能だけでなく、ごみ問題・環境問題・リサイクルなどに関する意識を高めるPR・啓発機能も果たします。

リサイクルプラザには
どんな機能があるの？

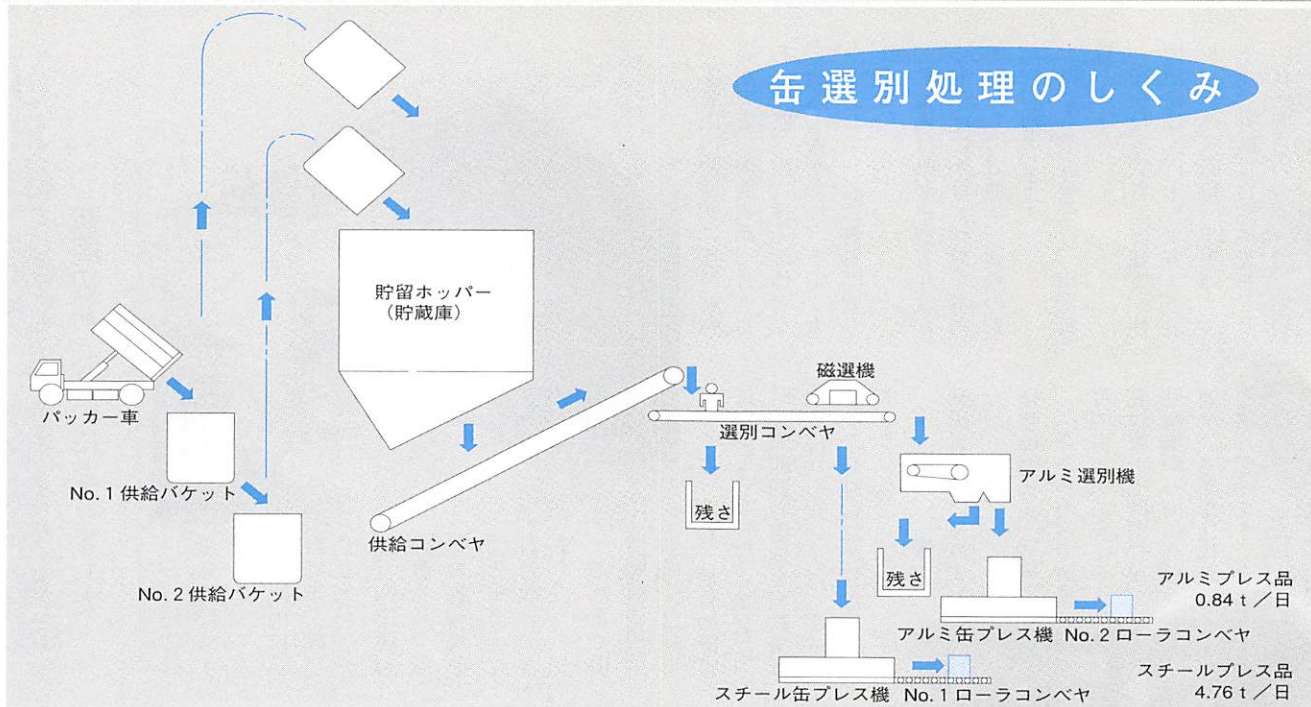
ハード機能（資源選別機能）

☆選別方式

缶：防音、防臭対策として全国でも珍しいサイロ方式（貯留ホッパー）を導入。磁選機とアルミ選別機により、缶をアルミ、スチールに選別し、それぞれをプレス機によって圧縮し、資源として搬出します。

（三頁の缶選別処理のしく

缶選別処理のしくみ



み参照
びん：色別(透明・茶・その他)に回収し、ストックヤードに保管。

☆処理能力

缶 一日五・六トン
びん 一日一・三トン

ソフト機能

★工房機能

①市民工房

家具、自転車などの修理用の工作機械を整備。修理したいものを持ち込み、シルバー人材センターの技術者の指導を受けながら、自分で再生することができます。

②研修活動室
家庭で不要になった修理可能な家具などがシルバー人材センターの技術者の手によって修理・再生されます。また、リサイクル講習会なども開かれ、リサイクルについて学習することができます。

★展示・販売機能
①リサイクルギャラリー
研修活動室で再生された再生品、市民工房で作成されたリサイクル品を展示・販売。また、市民活動グループの活動報告を展示します。
②リサイクルフティック

家庭で不要になった衣類や小物を展示し、希望者に提供。

③古本銀行

家庭で不要になった単行本や文庫本、絵本などを展示し、希望者に提供。

★PR・啓発機能

①セミナー室

各種会議を開いたり、施設見学者への説明を行ったりします。

②ホール

施設の概要、ごみ・環境問題、リサイクルなどに関する情報をパネルで展示。また、コンピューターが設置され、再生品や講演会などの情報を得ることができます。

★情報管理機能

①資料室

図書や資料、市民製作品などを保管。

②図書学習室

ごみ問題、環境問題、リサイクルなどの書籍・雑誌・パンフレットを自由に閲覧することが出来ます。また、コンピューターが設置され、再生品や講演会などの情報を得ることが出来ます。

○リサイクルプラザの運営

嘱託館長と市職員一人を配置。運営は、主にシルバー人材センターの会員によって行われます。

空き缶と空きびんの分別収集がスタート



リサイクルプラザが平成九年一月にオープンすると、同年二月から市内全域で空き缶と空きびん(色別)の分別収集を開始する予定です。

収集は毎月一回(空き缶と空きびん以外の不燃物の収集も従来どおり毎月一回あります)。

収集ステーションは、市内約七百か所になる見込み。それぞれのステーションにシルバー人材センターの会員が収集日に回収容器を設置します。その容器の中に空き缶と空きびん(色別)を分別して入れていただくようになります。

なお、平成八年四月から分別収集地元説明会を行っていく予定です。ご協力をお願いします。

※問い合わせ

市清掃事務所減量推進室
(☎27-11770)へ

2月のこよみ

- 3日 平成七年度青少年育成者フォーラム(山口南総合センター)
- 3日・4日 国民年金保険料納付相談・年金相談(市役所保険年金課)
- 4日 第十四回山口市身体障害者レクリエーション大会(県身体障害者福祉センター)
- 11日 第三十四回山口市民ロードレース大会(維新公園)
- 12日 ダニエル・カール子育て講演会(県教育会館大ホール)
- 18日 第五回山口・名田島田園マラソン大会(名田島公民館前スタート・ゴール)
- ▽冬の科学教室「親子で野鳥を見る会」(井手が原河川公園)
- 20日 山口市シルバー人材センター平成八年第二回入会説明会(山口しあわせプラザ)
- 21日・24日・25日 山口市民文化祭(後期)(市民会館)
- 22日・23日 一歳六か月児健康診査(保健センター)
- 24日 子ども映画会(児童文化センター)
- 28日 市民無料法律相談(白石公民館)

JR山口駅前駐輪場が完成

駅周辺がきれいになりました



山形。建物は全体的にオープンなつくりで、屋内には自転車固定するラックが五百八十四台設置され、屋外の駐輪場と合わせると七百台収容できます。

これまで山口駅前周辺は、歩道に自転車

JR山口駅西側に無料駐輪場が完成、開所式が一月五日あり、県、市、地元関係者など約八十人が参加、テープカットをして一般に無料開放されました。

駐輪場は県が平成五年度から七年度にかけて建設を進めていたもので通学、通勤の人たちが利用します。

県から委託を受け、市が管理します。

屋根付き鉄骨二階建て、建物面積は五百一十一平方メートル、延べ床面積一千平方メートル。外観は自然の光をとり入れた明るいつくりで、屋根は背景の山々との調和を考え

ていました。自転車用のラックに整然と並んでとめられ、いいですね」
白上齊敬さん(18歳)

「旭村佐々並の自宅を六時半ごろ出、JRバスで山口へ来て、汽車で徳佐高校まで通学しています。駅周辺が大変きれいになりましたね」
河村和弘さん(17歳)

「下小鯖の自宅を五時半ごろ出てここに自転車をとめ、JRバスで萩の専修学校に通学しています。きちんと整とんされ、とめやすくなりました。この前、鍵をかけていても盗られたことがあります。これも防げるのでは」
重富利男さん(64歳)

「小郡から山口の会社に通っています。立派な施設ができ、いいですね。今までは外にとめていたのでサドルが濡れ、困っていましたが、それもなく喜びんでいます」

利用者へ聞いてみました。

伊藤伸宏さん(16歳)

「今からバスで徳地町の自宅へ帰ります。朝は家を七時前に出て駐輪場から山口高校へ通学。立派な建物ができ喜んでます。今まではのざらだったので自転車傷み、困っ

た。



ラックに自転車をとめる高校生

地団司銭鋳 センコー株式会社が進出

総合物流企業
業のセンコー株式会社(島村寧代表取締役社長/本社大阪市北区)が鋳銭司団地へ進出することになり、一月十八日、市から佐内市長、センコー株式会社から松山俊明常務理事が出席、県の立ち会いのもと進出協定の調印式が市内のホテルでありました。

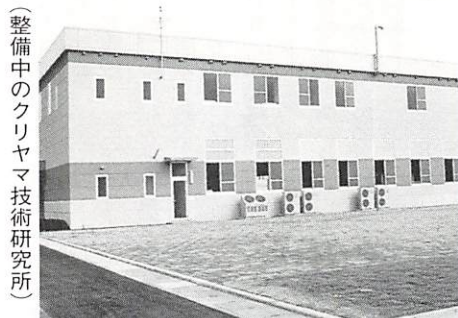
同団地への進出企業はこれで六社目。
同社は鋳銭司団地のA区画(敷地面積約一万七千二百八十九平方メートル)を取得。鉄骨造り平屋建て約八千二百八十平方メートルの事業所をつくり六月には完成、本格的に操業を始める予定。投資額は約十二億二千三百万円。
同社はすでに朝田の山口県流通センターに事業所を持ち、山口第二流通センターとして中国、九州への配送業務を行います。
従業員数は当初二十二人、最終的には六十人

調印式協定



人を予定。年間売上額は初年度約一億五千万円を見込んでいます。

クリヤマ技術研究所がテクノパークへ進出



株式会社クリヤマ技術研究所(栗山芳雄代表取締役社長)が山口テクノパークへ進出することになり、一月十六日、市から佐内市長、クリヤマ株式会社から栗山社長が出席、県の立ち会いのもと進出協定の調印式が市内のホテルでありました。同団地への進出企業は十七社目。
同研究所はクリヤマ株式会社(本社大阪市淀川区)

米内勲隆社長)と王子ゴム化成株式会社(本社防府市/中村勇社長)が共同出資して新設する研究開発会社。
山口テクノパークのY区画のうち王子ゴムが所有する土地に両社が共同出資をし、建築面積一三三五・八八平方メートルの鉄骨造り二階建ての技術研究所を建築中。二月中旬開所予定。同社の設立は一月で資本金は二億円。
プラスチック、タイルなどの建築資材、工業用製品などの研究が主なもの。
従業員は当初十人を予定しています。

同研究所はクリヤマ株式会社(本社大阪市淀川区)



竹岡さん 高木さん

二十歳の素顔

1月15日、「新成人のつどい」(成人式)を市民会館で行いました。今年度、山口市で大人の仲間入りをしたのは2,430人。

若者たちの活力と世代間の交流が求められる中、式典に参加された新成人たちの生の声をお届けします。



渡壁さん 伊達さん



市報やまぐちでは、新成人四人による座談会を開催。参加者は、式典で「二十歳の意見」を発表された竹岡のぞみさん(広島修道大学在学)と伊達剛志さん(山口市役所勤務)、万歳三唱を行った高木千賀子さん(県警察本部勤務)と渡壁善一さん(山口大学在学)です。

今日の式はいかがでしたか?

伊達さん ホールは、もつと人が多いと思いました。会館前の広場にはいっぱいいたのに・・・同窓会を兼ねているんですね。

渡壁さん ホールに入るか入らないかは個人の自由だと思います。成人式に何で参加するのか、意義が分かりにくいのではないのでしょうか。とりあえず行ってみようかと思いまいるのが、今の若者かもしれません。

高木さん それと、記念写真の時間を徹底してほしかったと思います。集合も遅かったですね。

竹岡さん いずれにしても、皆が集まる機会があるのはいいことだと思います。

二十代、何をしたいですか?
渡壁さん 勉強とサークル活動に力を入れたいです。
竹岡さん いろんなことをしてみたいですね。社会勉強でアルバイトとか。

伊達さん 自分の時間をつくって、スポーツやいろんな人との交流を楽しみたいと思います。余暇を充実させたいですね。

高木さん 自分の生活を楽しみながら、仕事もがんばりたいと考えています。

今の若い世代は

どんな人たちですか?

伊達さん どの世代も基本的には変わりないと思います。ただ、人と人とのつながりが薄くなっているようです。パソコンとかファミコンとか機械と接することが多いのが原因でしょうか。

高木さん 私は、みんなと遊ぶほうが好です。

渡壁さん それと、今の若者は、いい意味でも悪い意味でも個性を出そうとがんばっていますよ。

竹岡さん 表現は自由だから、みんなが楽しんで、自分たちでやりたいことができるのは、いいことだと思います。
新成人から市への要望は?

竹岡さん 何もないうちとみられるのが寂しいですね。いなかでもいいから、何か「これ」っていうものがあればいいんですけど。



鑄銭司地区の皆さんは、式の前、白石公民館で昼食会を開きました。

地域の同級生と

今の気持ちは?

実感がない(8人) / 心境の変化はない / 何が変わったというわけでもない、気持ちの持ちよう / 年だけです、ガキですからね / 学生なので実感はわからないけど、まわりのとらえ方が変わるの、しっかりしないといけないと思う / 実感はないけど、成人として自覚を持つと思うようになった / 実感はないが、責任のある行動をとれるようになりたい / 大人の責任を持たなければならない。子どものままでは通用しない / 行動に責任を持ち、大人としての自覚を持つ / 行動に責任を持つ / 大人と認められたので、悪さができない / 今までと変わらない。責任がある / 成長したと思う / 長年会っていない友達に会えたのがうれしい / お酒が飲めてうれしい(2人) / なし(7人)

抱負は?

学校を卒業できるようにまじめに行く / ちゃんと学校を卒業してちゃんとした社会人になれたらと思う / 勉強をがんばる / 就職の事を真剣に考えたい / 希望の職業に就きたい / 就職したい / 上司に認められるようになりたい / 仕事のことを勉強して一回り大きくなりたい / 4月から働くので、仕事にがんばりたい / 仕事に専念 / 仕事をがんばりたい / 教養を身につけたい(2人) / 資格を取りたい / 趣味を広げるなど継続性を持っていろいろなことに挑戦したい / 教養を身につけ、社会の役に立てるようにしたい / 医療関係に勤めて一人一人に貢献したい / 下の人の面倒をみようと思う / 人の役に立ちたい / もっといい車がほしい / きれいに年を取りたい / 素敵に年をとりたくない / おしゃれを楽しむ / 自覚をもって自分で何でもしなれないといけないと思う / 二十歳になったら新聞に載るなあ / 20代いろんなことがあるけどがんばっていいこうと思う / 1日1日を大事にして無駄のないようにしたい / お金を貯めようと思う / ない(2人)

30人に聞きました 式場の新成人にインタビュー



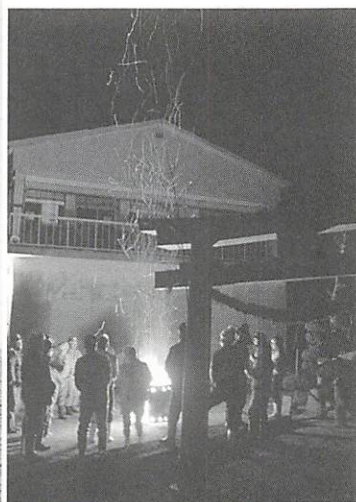
興味のあることは?

車(12人) / スキー(2人) / スノーボード / スポーツ観戦 / カラオケ / 英語 / 韓国語 / パソコン / コンピューター / オートバイ / マウンテンバイク / 数学 / 経済学 / 野球をすること / 絵画 / 吹奏楽 / 仕事 / 日本の世紀末

海に生きる



山口漁業協同組合の人たち



一月十一日午前六時、秋穂二島の山口漁業協同組合内えびす神社。今年の漁の安全と豊漁を祈願する組合の人たちの姿が焚火に照らされた。

六時三十分、東の山ざわがようやく明るむなか、山口漁港（東港）にエンジン音が鳴り響く。出漁だ。

「週間ぶりの漁だ」

危険と背中合わせの海の漁。それだけに、日柄や方角にもこだわり、この日が多くの組合員の初漁となりました。武田通泰さんと奥さんの昌子さんも今年の初漁。同乗させてもらった新栄丸は防府市向島の漁場を目指して九ノツト（時速約二十km）のスピードで進みます。

「毎日酔い止めの薬を飲んで乗るのよ」と昌子さん。二十年以上乗っていても船酔いすると苦しい。酔いそうになったら舳先（船首）に行くといいとアドバイス。エンジンの油の匂いもしないし、風に当たるのがいいそうです。

七時二十五分。水平線から太陽が昇る。初漁を祝うかのような見事な日の出です。

「ええ風じゃけえスズキがおりやあせんか」

無線に仲間の声が入ります。組合員同士が漁場の情報を交換したり、なによりも安全な操業をするために、無線はな

くてはならないものです。約一時間半で到着。魚が水温の高い方へいくため「冬は漁場も遠くなるんよ」。



「さあ、初網じゃあ」

武田さんの漁は底引網の三種といわれるもので山口漁協の主幹漁業。爪のついた漁具（マンガン）で海底をかきながら何キロも船を走らせエビや魚を網にいきます。「冬場は一時間ぐらいいごね。水温が低いとエビなんかもぐつとるし、この時期はどうしても水揚げが少ないからね。ここらあたりで水深約二十メートル。」

「こないいい天気も珍しい」と通泰さん。「だいたい冬は風も強いし白波が立ってね。海底をかきながら走るからガタガタたてゆれて私らでも立っておれんぐらい。昼ごろになると吹くかもしれんな」。



「よし、揚げようか」

引揚げが始まると網の中のものねらってカモメが群れます。

網は三つに分かれており、

海底をかくため最初の網はゴミが多く、こんな沖でも空き缶がかなり入っています。そして二番目、三番目の網からたくさんエビ。ほとんどがアカエビという種類で、フトエビが交じる。アツ、クルマエビがはねた、ワタリガニがはう、オツ、タコもいた。

網を降ろして再び走り始めます。次の引揚げまで船内では水揚げしたものを奥さんと二人で選別。アカエビのなかからフトエビやクルマエビを分けていきます。両手が別々の生き物のようにすばやく動きます。カレイやレンチョウ、コチもいます。



「飯にするか」

四回目の網が終わって昼食です。保温ジャーに入った湯気の立つ温かいお弁当。とつたばかりのアカエビもおかずです。皮をむいてしょうゆをつけてそのまま口に。甘みが違う、まさにとれたて。十二月までの水揚げの多い時期には選別が間に合わなくて、お握りを頬張りながらの漁になることもあるそうです。

昼の漁は四月二十日まで。朝は五時に起きて食事、六時には出港。午後四時半頃港に帰ります。四月下旬から十一月月上旬までは夜の漁。午後六

時半に出漁して朝の四時ごろまで。「昼夜がまったく逆。夏の夜の海は涼しくていいけど、昼間いっなのはなかなか眠れんでねえ」。



「今日はこの時期の水揚げじゃあ、いい方かな」

午後三回網を入れ、四時二十分に帰港。船は自動操舵で進みますが、航行中は常に前を見て緊張の連続。帰ると「やっぱりホットとするねえ」。港では地元の水産会社が車を乗り付けてエビなどを買い取ります。活魚などは船の底に泳がしておき、翌朝、奥さんが市場に運びます。「朝二時には起きますよ。四時頃帰ってきて朝食やお弁当を作って六時には船に乗るでしょ。だから三日か四日漁に出たら一日は休みますね」。



船の上では掃除や網の点検など明日の出漁の準備が続きます。サギやカモメが飛んできて掃除のお手伝い。

午後六時、やっと一日の仕事が終わる家路に、あたりはもう暗くなっています。

山口市の海面漁業では山口漁業協同組合と嘉川漁業協同組合の二つの組合があります。組合員は山口漁協が九十七人、嘉川漁協が八十一人。(平成七年三月末現在、いずれも準組合員含む)環境悪化などによる水揚げ不振、後継者不足などの問題を抱える山口市の海の漁業について山口漁協岩本和美組合長に聞きました。



昭和三十年代が

全盛期だったかな

戦前からノリ、アオノリは盛んだったですね。今やっているような小型汽船底曳漁が定着したのが二十年代後半から。三十年代は良かったけど、乱獲や環境汚染でだんだん魚が少なくなりました。山口漁協の組合員も多いときの半分以下です。水揚げ量ではエビ類、カニ類、活魚ではスズキ、カレイ、チヌなんかが多いね。

科学的なことはわからんけど、魚見りゃあ海の汚れはすぐわかる。

エビとかは河口の砂地に産卵するけど、ヘドロがいっぱ

いでしよう。アサリもすぐおらんようになる。山口は工場も少ないし家庭排水が原因、合併処理浄化槽をつけるとか一人一人が気をつけたい。

わたしの歳が

組合員の平均年齢

正組合員の一番若いのが四十二歳、平均年齢六十三歳。昔は底曳漁はきつから五十五歳ぐらいで降りたけど今は六十五歳でも乗るからね。とにかく後継者がいない。みんなに細く長くやっていこうやあとと言ってます。

だからよけい事故が怖い

悪天候の時はできるだけ出るなとか一船で操業するなとか。船方を雇うほど魚がとれんし、一人で乗り込む人が増えたからよけい危ない。海に落ちたら船を止める人間がおらんからね。小船にも無線をつけたり、携帯電話を持つようすすめてます。

高級魚になるほど

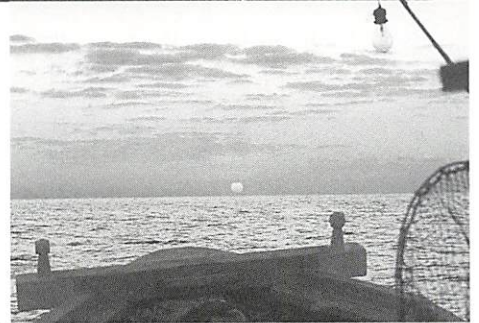
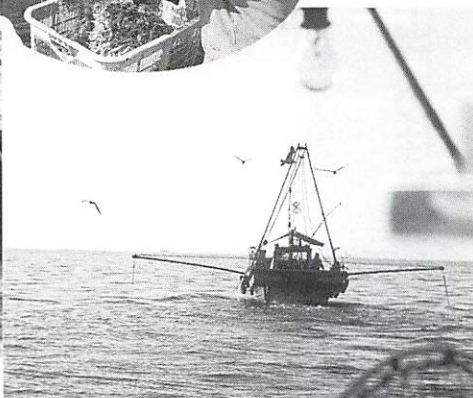
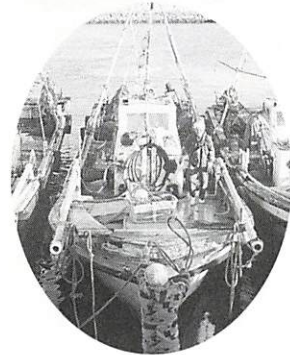
手がいるね

ワタリガニやチヌ、クルマエビは毎年放流します。クルマエビの稚魚はコンクリート底で育てられてるから、いったん海の囲い網の中に放してもぐる練習をさしたりしながら育てたりとか結構手がかかるけど、栽培漁業で資源を確保しています。

魚を

ほとんどん食べてもらわんと

周防大橋祭や南総合センターまつりなどには市場の卸値で魚を持っていきます。安い安いで喜ばれますよ。南部地区とかの海に近い人は魚に血が付いたのを見ても、「しめて新しい」と喜んでじゃけど、街場の人ほど「気持ち悪い」と言うてじゃからね。魚も丸たまで買ってもらおうと刺身にしたり煮たり、吸いものにもなって安くつくんじゃけどね。魚は健康的にも優れた食材。新鮮な魚を子供さんにもどんどん食べてもらってください。





無病息災を願い 宮野小で「どんど焼き」

今年1年の無病息災を願う「どんど焼き」が1月15日、宮野小学校でありました。従来は平日に校内行事として行ってきましたが、今年からは宮野地区青少協が主催。親子連れなど約100人が参加。地元のお年寄りたちが竹ざおで組んだ「やぐら」に子どもたちが持ってきた「しめ飾り」「書き初め」などを乗せ、火をつけると勢いよく燃え上がりました。

昨年十二月二十六日（火）、湯田公民館では「しめ縄づくり」の講習会が開かれました。ワラに触れるのも初めてという人も指導者の手を借りながら、ひとつできると面白くなって、「次は自分ひとりで...」と、いくつもいくつも挑戦していました。自分で作った「しめ飾り」は、今年の正月、各家の玄関を飾った後、一月七日（日）にどんど焼きで焼かれました。

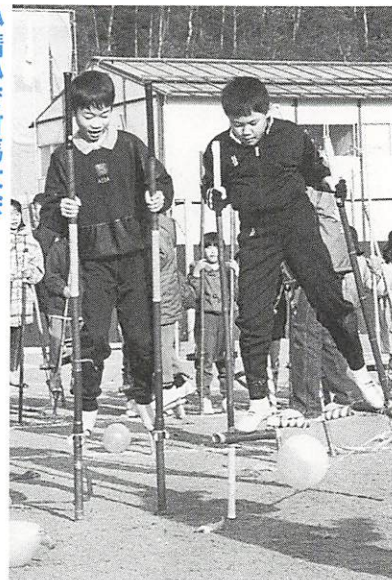


また、公民館から熊野神社まで春の七草を探しながら湯田の街を探訪。おなががペコペコになったところで、あったかい「七草がゆ」がふるまわれ、楽しい一日を過ごしました。

湯田地区広報広聴モニター
内山久美子さん

「地域の特性を生かしたす

小鯖小で竹馬大会
一月二十日、小鯖小学校（安永千之校長）で恒例の「竹馬大会」がありました。全校児童四百八人が参加、一年から三年生までは「かけっこ」、四年から六年生までは「風船割り」に挑戦。冬休みに親子でつくった竹馬をじょうずに操り、元氣いっぱい歓声をあげていました。



湯田中学生徒 福寿園を訪問

1月20日、湯田中学校の有志ボランティアと生徒会執行部の計20人が養護老人ホーム福寿園を訪れました。生徒たちは、ダンス、歌、自作自演の劇などを披露。そしてひざを交えての交流。昔のまちの様子や遊びのことなどを聞きました。「子どもは好きなんやけど、子どもはおらんからね、今日はとても楽しい」と喜ばれる入居者の方もいらっしゃいました。

モニター短信

「三世代交流七草がゆ・どんど焼き」

ボランティアを考える基礎講座

日時・場所

二月十五日（木）午後一時～三時・山口市役所

二月二十日（火）午前十時～午後四時三十分・大殿公民館

内容

生涯学習社会におけるボランティア活動の意義、地域の暮らしとボランティア活動などについての講演、および活動していただけるグループを紹介し、交流します

講師 愛媛大学教育学部教

授・讃岐幸治氏、山口女子大学国際文化学部教授・相原次男氏

○コーディネーター 生涯学習ボランティア相談員・西山香代子氏

○受講料 無料

○申し込み 二月十四日まで

に電話で、市教育委員会生涯学習課（☎2214111）へ

※公開講座となりますので、十五日のみの受講も可能です

山口市住宅マスタープラン 推進シンポジウム 創る「ヨ！」山口の住まいと風土

○日時 二月十日（土）

午後二時三十分～五時

○場所 ニューメディアアプラ

ザ山口多目的シアター

（熊野町一〇〇）

○入場料 無料

○内容

一部 基調講演

建築家・藤本昌也氏

・「山口のすまいとまちづくりを考える」

・山口市住宅マスタープラン策定に参画して

二部 シンポジウム

「地域の特性を生かしたす

まいづくり」

・パネラー

山口女子大学助教授・前田哲男氏、ギャラリー洋子代表・門田洋子氏、まちづくり研究集団「創」事務局長・原田正彦氏

・コーディネーター

山口大学助教授・中園真人氏

企画展示

・山口のすまい

・住宅マスタープラン概要

○問い合わせ 市建築課

（☎2214111）へ

催し物とお知らせ

市民労働福祉セミナー

- 日時 2月15日(木)午後6時～8時
- 場所 県労働者福祉文化中央会館(緑町3-29)
- 内容 『勝つためのチームワーク』
- 講師 沼田宏文氏(山口松下電器)・元バスケットボール日本代表
- 入場料 無料
- 問い合わせ 市商工観光課(☎22-4111)へ

やまぐち輸入品フェア'96 ～世界のいい物再発見～

- 期間 2月9日～12日
- 場所 山口中心商店街
- 物産展・販売 韓国キムチの販売、輸入業者による販売、協賛店取扱商品など
- イベント 輸入相談会(9日のみ)、花とチョコレートのアレンジメント、チョコレートの手作り教室&展示・販売(10日・11日)、外車ショー、韓国料理教室、世界のグルメ体験コーナーなど
- 問い合わせ 山口商工会議所(☎25-2300)へ

確定申告は正しくお早めに

所得税の確定申告は2月16日から3月15日までです。

期限間近になると税務署は大変込み合います。事業を営んでいる人、サラリーマンで確定申告をしなければならない人は、所得金額や税額を正しく計算して、早めに申告をすませましょう。

■源泉徴収された所得税の還付の申告は、1月から受付が始まっています。

■消費税の確定申告は3月31日までです。

募集コーナー

企業ボランティア・地域福祉ボランティア養成講座

- 日時 2月14日(水)午後6時～8時
- 場所 ニューメディアプラザ山口(熊野町1-10)
- 講演 『企業と地域社会の関わり～人を生かすまちづくり戦略～』
- 講師 株式会社オリジン・コーポレーション代表取締役社長 杉井保之氏
- 参加料 無料
- 申し込み 2月5日までに市社会福祉協議会(☎24-0543)へ

冬季市民ハンドボール大会

- 日時 2月11日(日)午前9時から
- 場所 県スポーツ文化センターアリーナ
- 参加資格 市内に在住または通勤・通学している人
- 競技種別 当日決定
- 申し込み 2月9日までに市ハンドボール協会事務局 山崎慎二(☎24-1318または22-8511)へ

働く人のための 仕事と家庭の両立のための バックアップセミナー

- 日時 2月17日～3月16日の毎週土曜日、午後1時30分～3時30分
- 場所 市働く婦人の家(湯田温泉五丁目1-1)
- 対象 働いている方、またはこれから働きたい方
- 募集人員 30人(先着順)
- 受講料 無料
- 申し込み 2月16日までに、電話で山口県婦人教育文化会館(☎22-2792)へ

留守家庭児童学級の 入級児募集

両親が共働きや母子・父子家庭の児童を下校時から午後5時まで預かり生活指導します。4月からの入級児を募集します。

《若草学級》

- ★場所 市児童館(下堅小路254)
- ★対象 新小学1年生～3年生
- ★募集人員 60人(4月から1年間)
- ★育成料 月額4,200円
- ★申し込み 2月2日～7日(ただし4日は休み)の間に、所定の申込書で市児童館(☎28-8656)へ

《杉の子学級》

- ★場所 山口隣保館
- ★対象 新小学1年生～3年生
- ★募集人員 若干名
- ★育成料 月額1,500円(おやつ代)
- ★申し込み 3月15日までに山口隣保館備え付けの申込書で同館(三和町3-1☎22-7055または24-7280)へ

冬の科学教室

「親子で野鳥を見る会」

- 日時 2月18日(日)午後1時～3時(雨天中止・小雪決行)
 - 場所 井手が原河川公園(樺野川新鰐石橋下流約600m)
 - 指導者 日本野鳥の会山口県支部会員 安達利之先生ほか3人
 - 対象 市内の小中学生以上とその保護者
 - 定員 30組(先着順)
 - 受講料 無料
 - 持参品 防寒具・筆記用具・双眼鏡・あれば図鑑
 - 申し込み 2月6日～16日の日・月・祭日を除く午前9時～午後5時の間に、児童文化センター(湯田温泉五丁目2-13☎22-4285)へ
- ※雨天中止の場合は、児童文化センターで講義とビデオによる学習を行います



編集後記

▽全国的に一般廃棄物(特に燃えないごみ)の処理が問題となつていますが、市では、ごみの減量化や資源化の推進のため、リサイクルの拠点として「山口市リサイクルプラザ」の建設が進められております。この施設は単に処理施設だけでなく、一般廃棄物について、市民の皆さんと一緒に減量化や、資源化を推進しようと、市民の参加できる市民工房や、啓発機能などを備えた施設です。この施設を多くの方々にご利用し、住みよい生活環境づくりに努めたいものです。

日時	町内会名	会場
2月5日(月)	中矢原(一部)	大歳公民館
	下矢原(一部)	
	矢原住宅	
	矢原第2住宅	
2月6日(火)	御堀(一部)	御堀公民館
	東朝倉(一部)	福寿園
	吉田団地	吉田団地集会所
岡大塚(一部)		
2月7日(水)	神郷(一部)	赤妻集会所
	西朝倉(一部)	
2月8日(木)	下東(一部)	下東会館
	大橋町	大橋町会館
	湯田大橋(一部)	

■対象区域は町内会長を通じて回覧で連絡しています。

平成八年度に、新たに公共下水道に接続できる区域の方を対象とした説明会を開催します。該当する方はお集まりください。

- 時間 午後七時から
- 問い合わせ 市下水道管理課(☎22-4111)へ

公共下水道 平成八年度 接続可能地域説明会の開催

健康コーナー

3歳児健康診査

- 期日・対象地区
2月21日(水) 湯田・吉敷・平川・大歳
2月28日(水) 仁保・小鯖・大殿・白石・大内・宮野
- 受付時間 午後1時~2時
- 場所 山口環境保健所(葵二丁目5-69)
- 対象 平成5年2月生まれの幼児と過去未受診者
- 料金 無料(母子健康手帳と事前に送付した健診票を持参してください)
- 問い合わせ 山口環境保健所(☎22-5111)へ
- ※当日検尿がありますので、取りにくい方は取ってきてください

家庭看護教室

- 日程
2月23日(金) 午前10時~午後1時・オリエンテーション
・お年寄りの食事について(調理実習を含む)
- ※エプロンを持参してください
- 2月27日(火) 午後1時30分~4時・家庭看護の実際
・在宅療養者のための福祉制度について
- ※ズボンでお越しください
- 場所 山口環境保健所(葵二丁目5-69)
- 対象 家庭で看護を行っている方、家庭看護に興味のある方
- 募集人員 20人
- 参加料 無料
- 申し込み 2月16日までに山口環境保健所保健指導班(☎22-5111)へ

山口地区痴呆性老人を支える家族の会

- 日時 2月13日(火) 午後1時30分~3時30分
- 場所 山口環境保健所
- 対象 痴呆性老人を介護している方など
- 申し込み 山口環境保健所精神保健班(☎22-5111)へ(予約制)

難病相談会

- 日時 2月14日(水) 午後1時~4時
- 場所 山口環境保健所(葵二丁目5-69)
- 対象 難病患者およびその家族、希望者
- 内容 医師・福祉職員・栄養士・保健婦による生活療養相談
- 申し込み 山口環境保健所保健指導班(☎22-5111)へ

パーキンソン病患者・家族交流会(翠陽会)

- 日時 2月14日(水) 午前9時30分~正午
- 場所 山口環境保健所(葵二丁目5-69)
- 対象 パーキンソン病患者およびその家族
- 申し込み 山口環境保健所保健指導班(☎22-5111)へ(予約制)

1歳6か月児健康診査

- 期日・対象地区
2月22日(木) 湯田・吉敷・平川・大歳
2月23日(金) 大殿・白石・仁保・小鯖・大内・宮野
- 受付時間 午後1時~2時
- 場所 市保健センター(糸米二丁目6-6)
- 対象 平成6年8月生まれの幼児
- 料金 無料(母子健康手帳と事前に送付した健診票を持参してください)
- 問い合わせ 市健康増進課(保健センター☎21-2666)へ

催し物とお知らせ

中小企業勤労者共済制度をご存じですか

県内に住所または勤務先を有する中小企業で働く従業員のための共済制度があります。月々わずかな掛金で死亡・障害・入院・住宅災害などに対してセットで保障し、さらに結婚・出産・小中高校入学金も給付します。

○問い合わせ 山口市勤労福祉共済会(市商工観光課内☎22-4111)へ

小・中学校へ入学されるみなさん 入学通知書は届きましたか

今年小学校に入学される人は、平成元年4月2日から平成2年4月1日までに生まれた人、日本国籍を有しない人で保護者から申し出のあった人です。



中学校に入学される人は、昭和58年4月2日から昭和59年4月1日までに生まれた人、日本国籍を有しない人で保護者から申し出のあった人です。

該当者で入学通知書が届いていない人がありましたら、市教育委員会学校教育課(☎22-4111)へお問い合わせください。

中小企業 なんでも労働問題相談会

職場や日常生活上の問題について、相談を受け付けます。

- 日時 2月18日(日) 午前9時~午後4時
- 場所 サンフレッシュ山口(山口勤労者総合福祉センター/湯田温泉五丁目5-22)
- 相談方法
・会場での面接相談
・電話相談
【フリーダイヤル 0120-62-6252】(当日のみ)
- 相談担当者 労働問題の担当者
- 相談料 無料
- 問い合わせ 市商工観光課商工労働担当(☎22-4111)へ

市の建設工事等の指名競争入札参加資格申請の追加受付

- 参加資格
建設業法第3条の許可業者で、同法第27条の23の経営に関する事項の審査を受けている者のほか、測量業者、建設コンサルタント、地質調査業者、補償関係コンサルタントで、昨年2月・8月に資格審査の申請をしていない者・業種であること
- 受付期間 2月1日~29日
- 問い合わせ 市工事検査課(☎22-4111)へ

2月の休日当番医	外科系		内科系		外科系		内科系			
	4	11	12	18	25	4	11	12	18	25
	淵上整形外科	山口22-6644	吉野内科循環器科	山口32-1222	同仁病院	宇部65-2130	上郷医院	小郡72-0916	徳田医院	山口89-2512
	佐々木外科病院	山口23-8811	尼崎内科	山口22-1771	相川医院	山口86-2177	小橋クリニック	小郡73-5000	藤井医院	山口87-2002
	林外科	山口22-0139	のむら内科胃腸科	山口28-7878	吉武医院	秋穂84-2330	山岸内科	小郡72-2788	同仁病院	宇部65-2130
	小田整形外科	山口24-8972	カワノ医院	山口22-3464	林病院	小郡72-0411	田辺内科	小郡73-3778	同仁病院	宇部65-2130
	柴田病院	山口27-2800	みほりクリニック	山口24-8031	共立病院	宇部65-2200	はまもと小児クリニック	小郡73-0616	小野医院	秋穂84-2353
診療時間：午前8時30分~午後5時30分						診療時間：午前9時~午後6時				

■休日夜間急病診療所(糸米二丁目6-6 ☎25-2266) <内科・小児科> 毎日午後7時~10時 <外科> 土曜・日曜・祝日、年末年始、8月15日午後7時~10時 <歯科> 日曜・祝日、年末年始、8月14日~16日午前9時~午後1時 ■休日当番医テレホンサービス ☎23-5000

吉南医師会 土曜夜間在宅当番医 診療時間19時~22時	2月3日		2月10日		2月17日		2月24日	
	内科系	外科系	内科系	外科系	内科系	外科系	内科系	外科系
	藤井医院	山口87-2002	小野医院	秋穂84-2353	林病院	小郡72-0411	同仁病院	宇部65-2130
	同仁病院	宇部65-2130	三隅外科	小郡72-1003	相川医院	山口86-2177	嘉村外科	小郡72-2513

■市外局番 山口：0839 小郡：08397 宇部：0836 秋穂：083984

■平日夜間の在宅当番医の問い合わせは☎22-1470(消防本部)へ